

日本小児科医会 MRワクチン供給・接種調査 集計結果

2025年2月4日

日本小児科医会公衆衛生委員会

調査の概要

【調査目的】

2024年1月に武田薬品のMRワクチンが力価低下の問題で回収と有効期限の短縮が行われ、他のメーカーの出荷調整も加わりワクチンの供給不足が生じた。

さらに、2024年11月には武田薬品が力価低下の原因究明のため2025年3月末まで出荷を全面的に停止することになり、12月以降のMRワクチンの供給不足が一層深刻になることが危惧された。

日本小児科医会公衆衛生委員会は2024年12月末時点でのMRワクチンの供給状況と接種状況を把握して、定期予防接種の接種期限の延長を要請すべきかどうかの判断材料として、小児科医会会員を対象としたアンケート調査を実施した。

【調査方法】

Googleフォームを用いてアンケートシートを作成

日本小児科医会会員連絡用メーリングリストにフォームのURLを周知した
調査対象は「MRワクチンの接種に従事している医師」として回答を求めた

【調査期間】

2025年1月22日～1月28日

【有効回答数】

438件

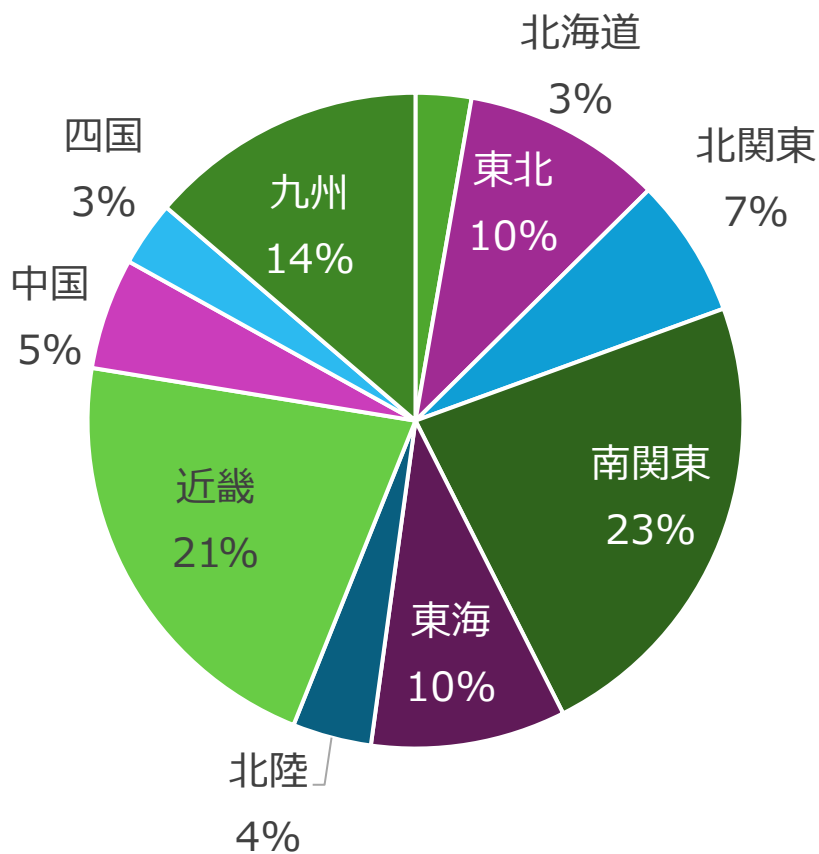
【自由記載欄の意見】

438件中109件 本資料に別添

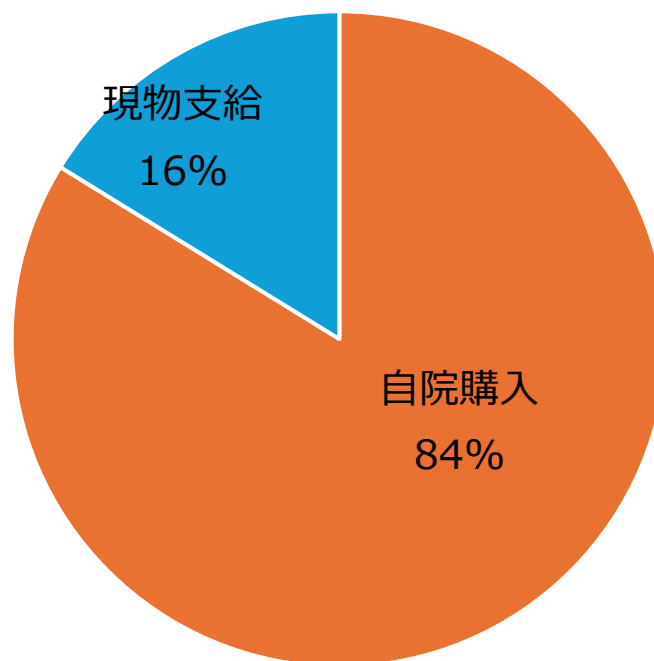
MRワクチンの供給・接種状況調査 日本小児科医会 2025年1月実施

全国438医療機関の医師が回答。ワクチンの供給方式は「自院による購入」が多数。

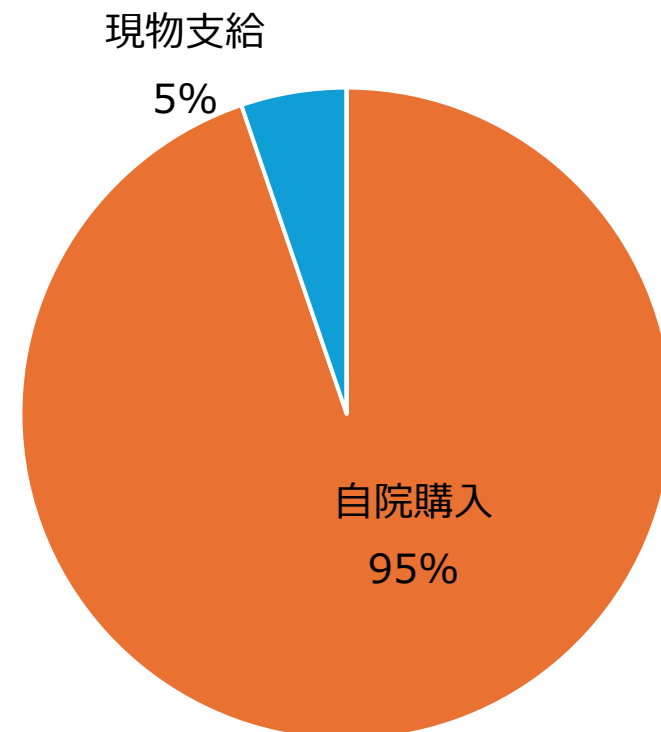
医療機関所在地
(N=437)



MRワクチン1期・2期の供給方式
(N=438)

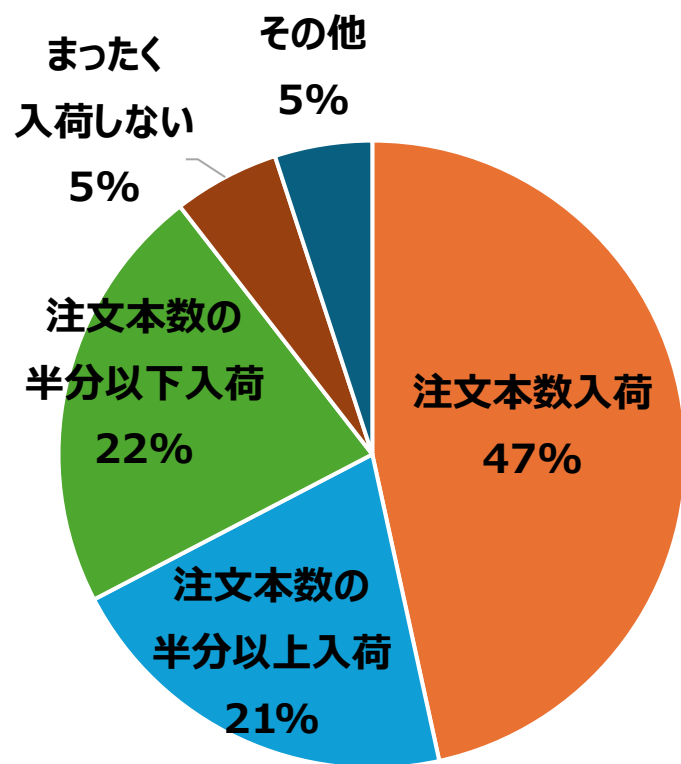


風疹5期の供給方式
(受託医療機関N=349)

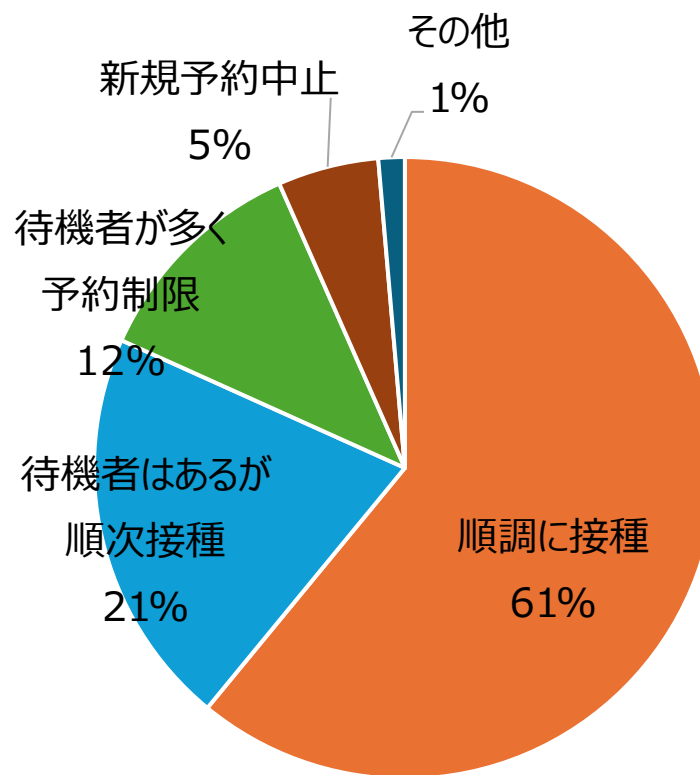


- ・MRワクチンは半数以上の医療機関で供給不足。
- ・MR1期で約4割、2期で半数近くの医療機関で接種が遅滞がある。
- ・MR1期、2期ともに約2割の医療機関で通常通り予約ができていない。

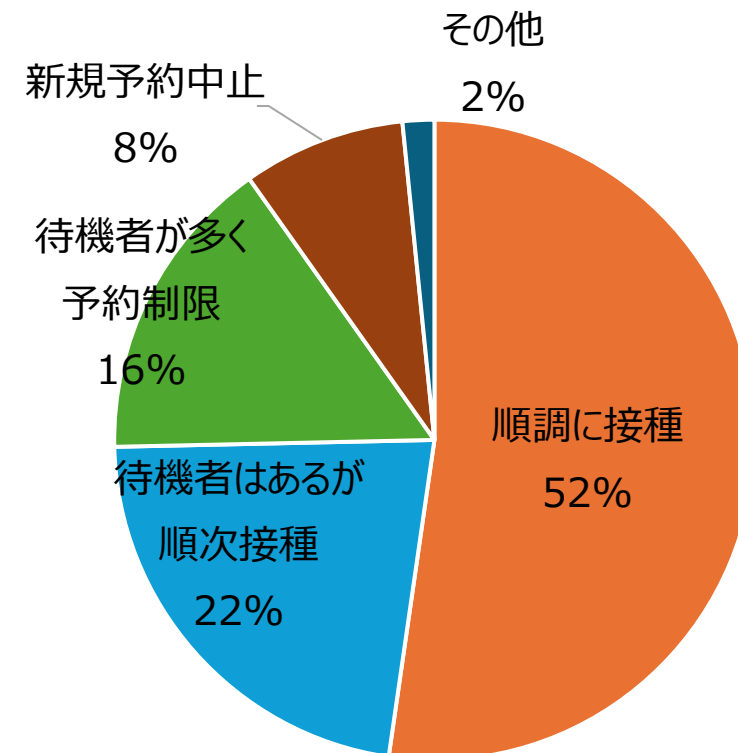
MRワクチンの供給状況
(N=438)



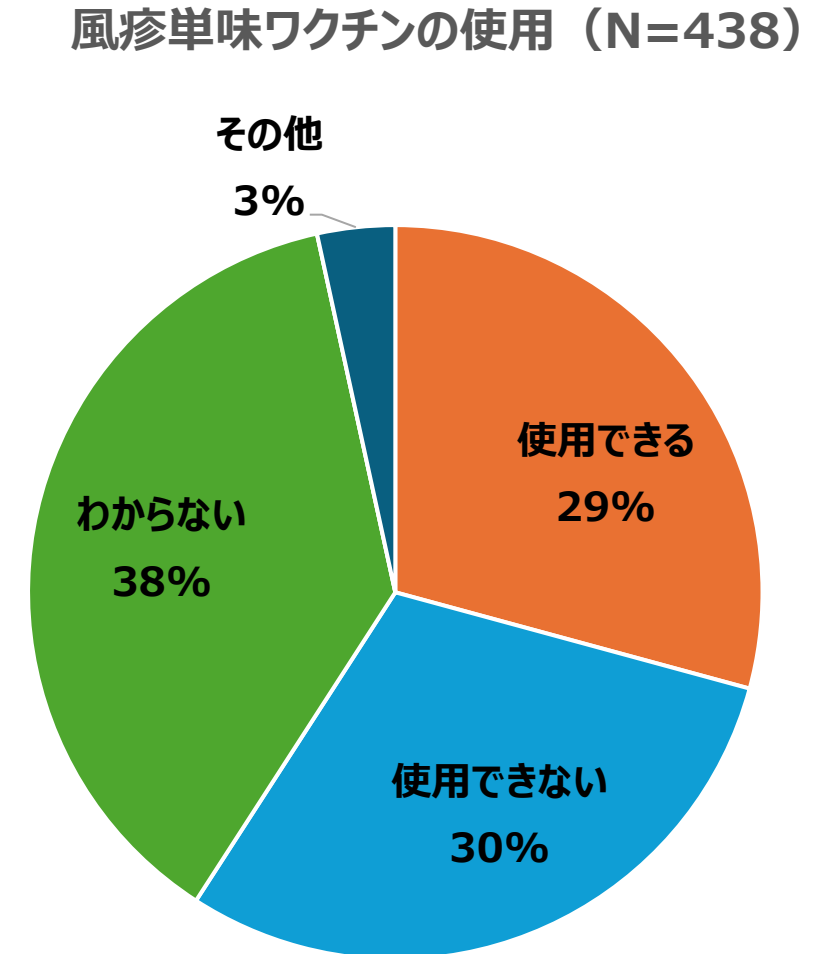
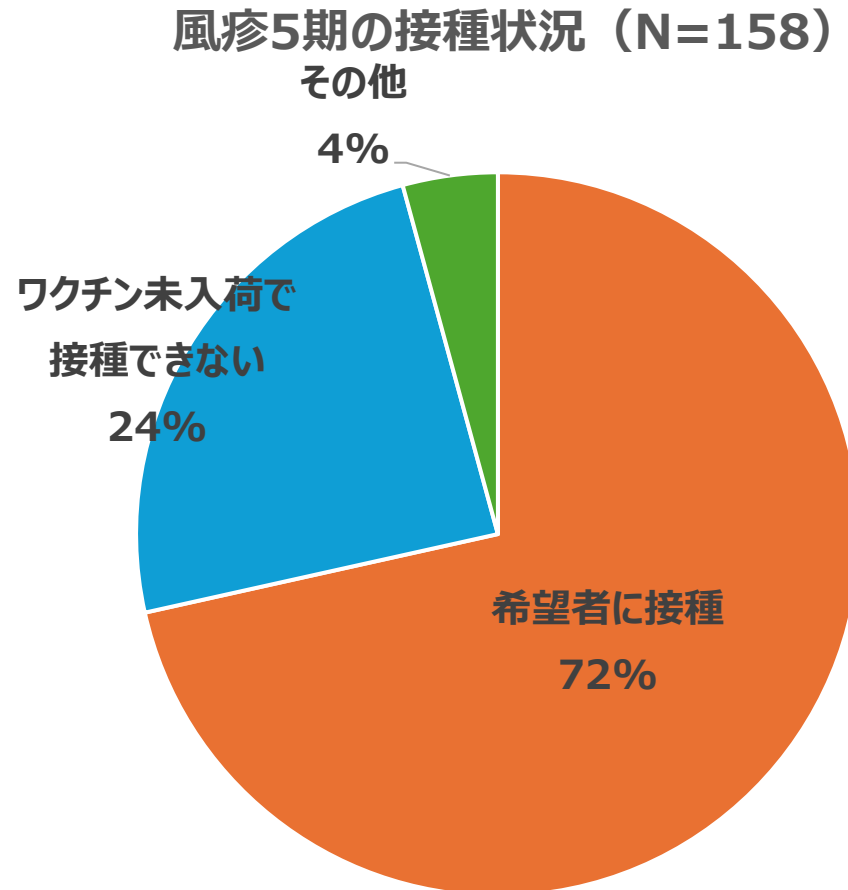
MR1期の接種状況
(N=438)



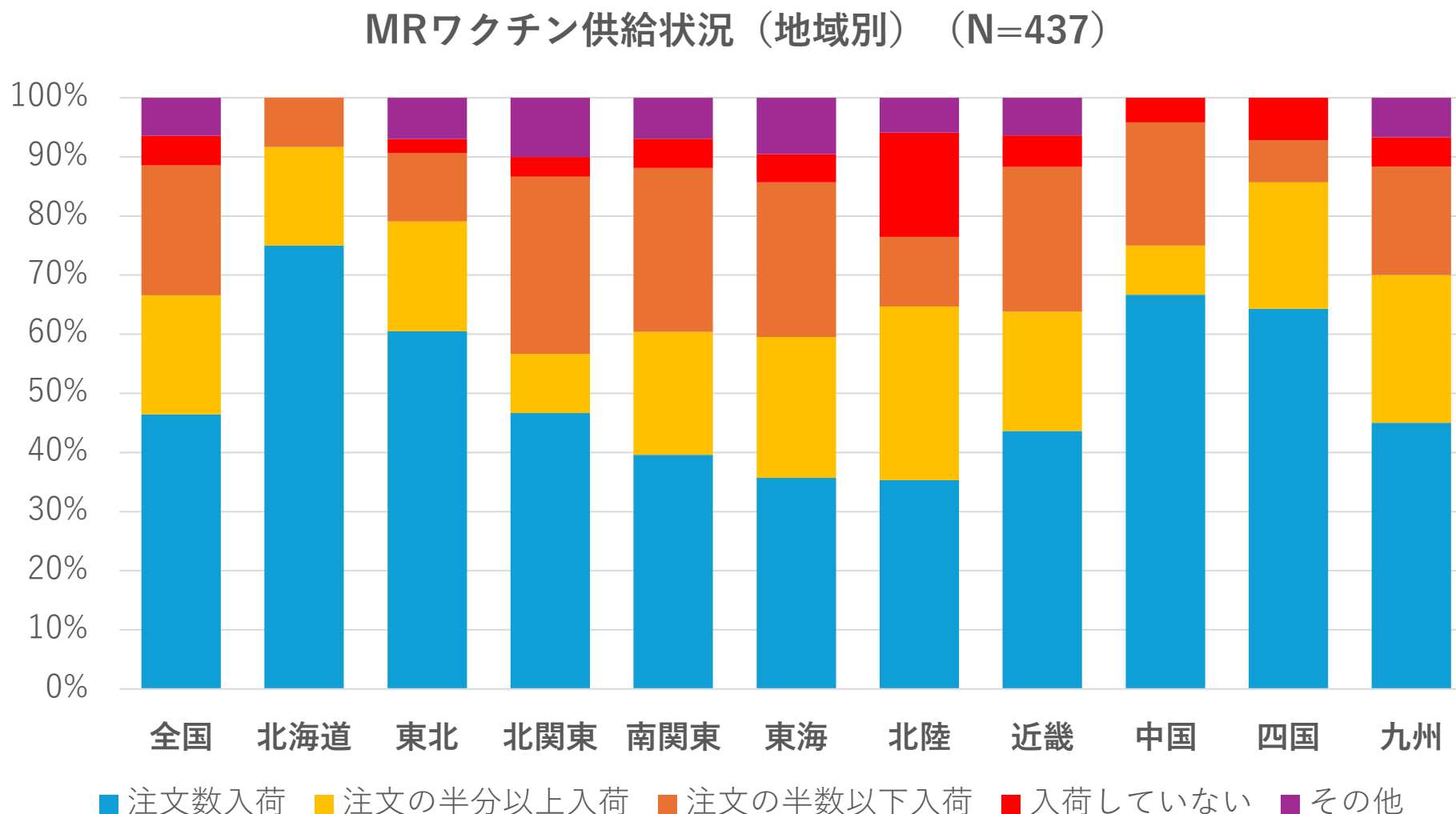
MR2期の接種状況
(N=438)



- ・4分の1の医療機関が風しん5期の接種希望者にワクチン未入荷のため接種できない。
- ・風疹単味ワクチンは約3割の医療機関で使用できると認識している。
- ・約7割の医療機関では風疹単味ワクチンの使用の可否が不明、または否と認識。

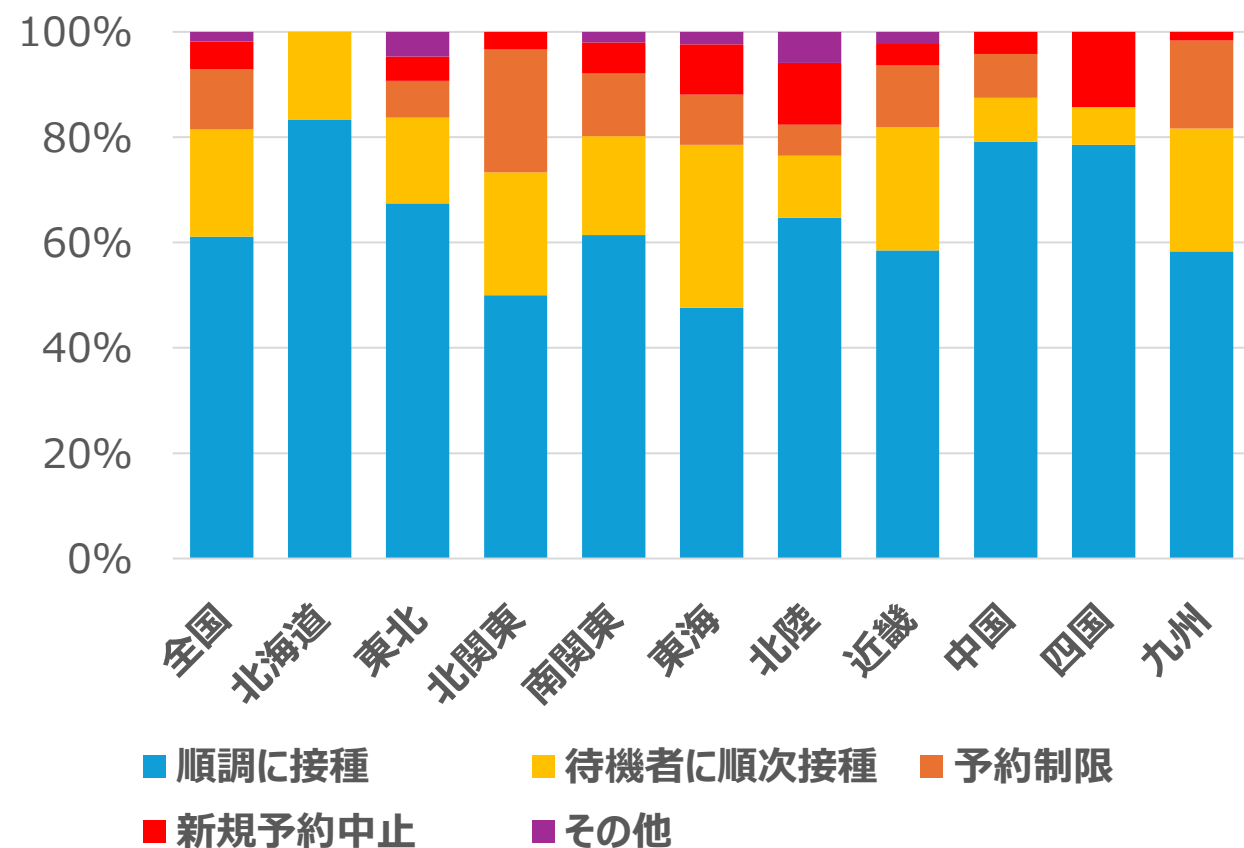


- ・全国的にMRワクチンの供給不足がある。
- ・特に関東から近畿にかけて不足がみられる。

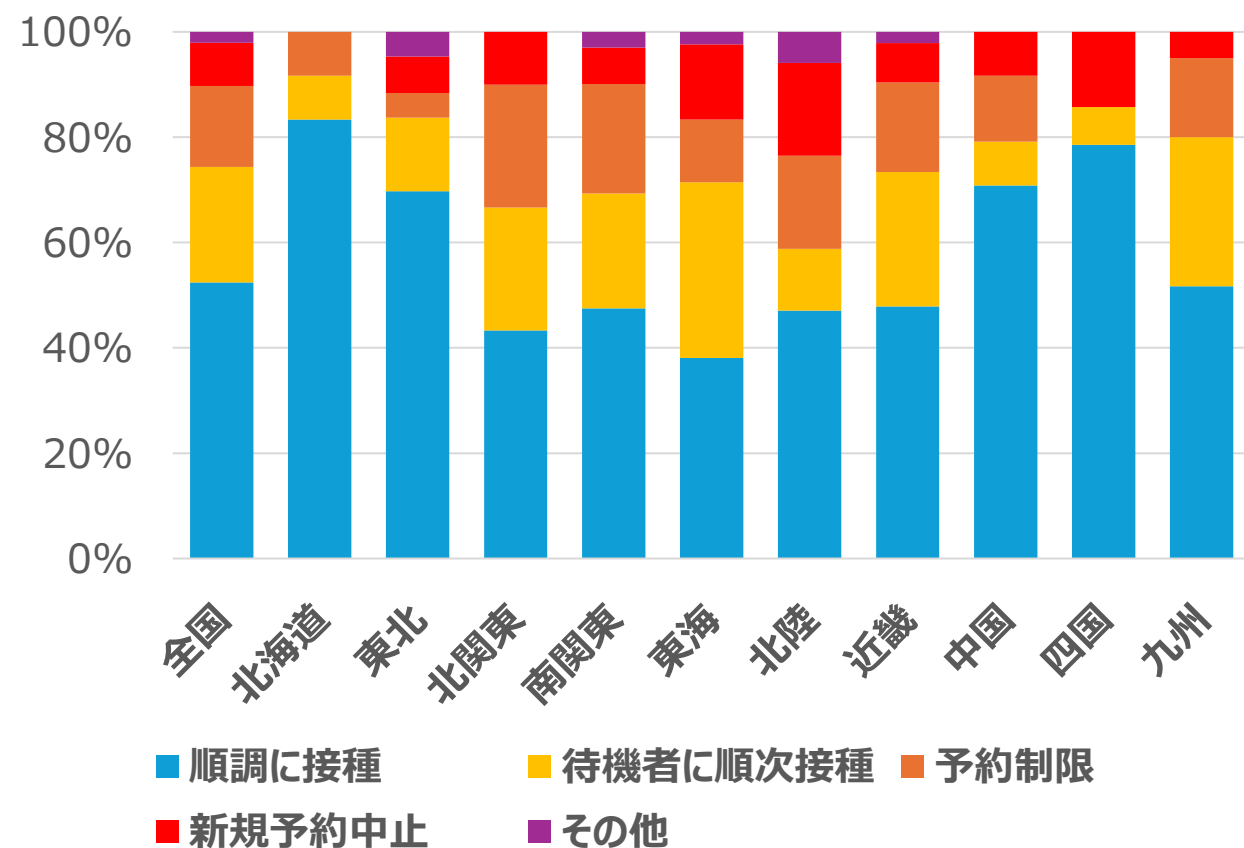


- ・全国的にMRワクチンの接種が遅れている。
- ・供給不足がみられる関東から近畿にかけて接種が遅れている。

MR 1 期接種状況（地域別）（N=437）

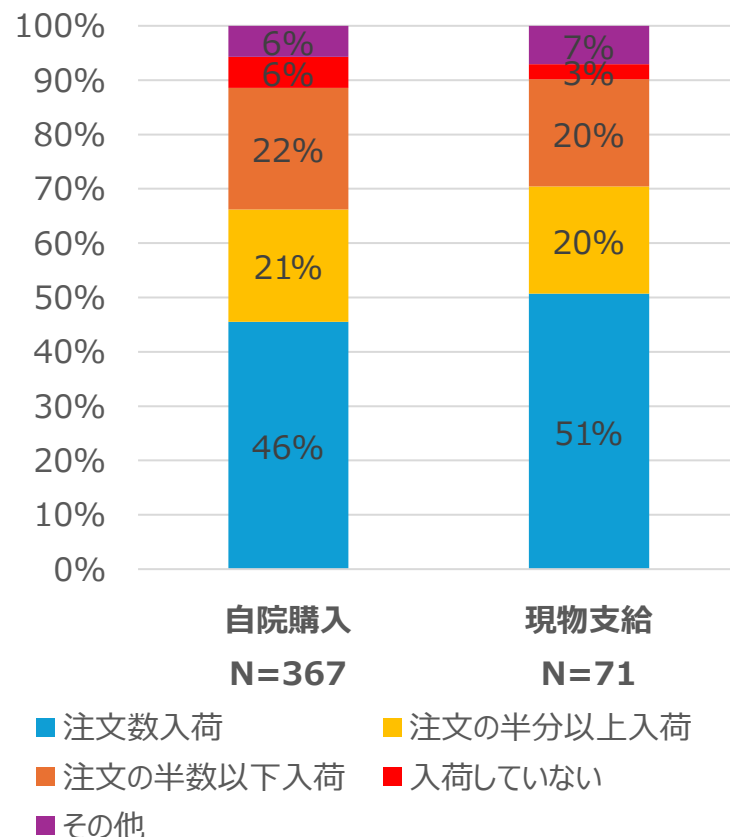


MR 2 期接種状況（地域別）（N=437）

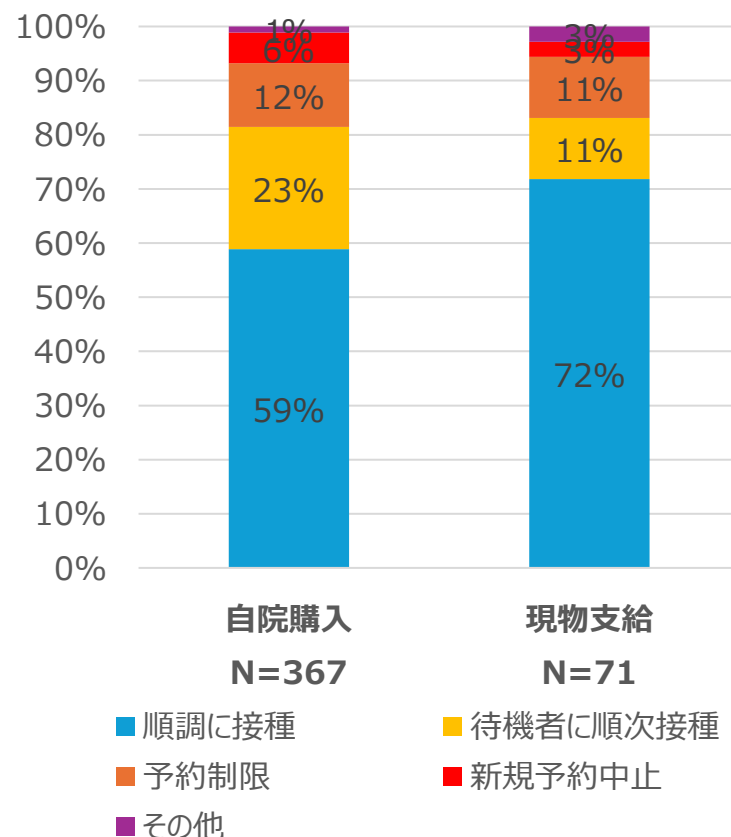


- ・ワクチンの供給状況は、現物支給の方が自院購入より順調。
- ・順調な接種の割合は現物支給が大きく、新規予約の中止は自院購入が大きい。

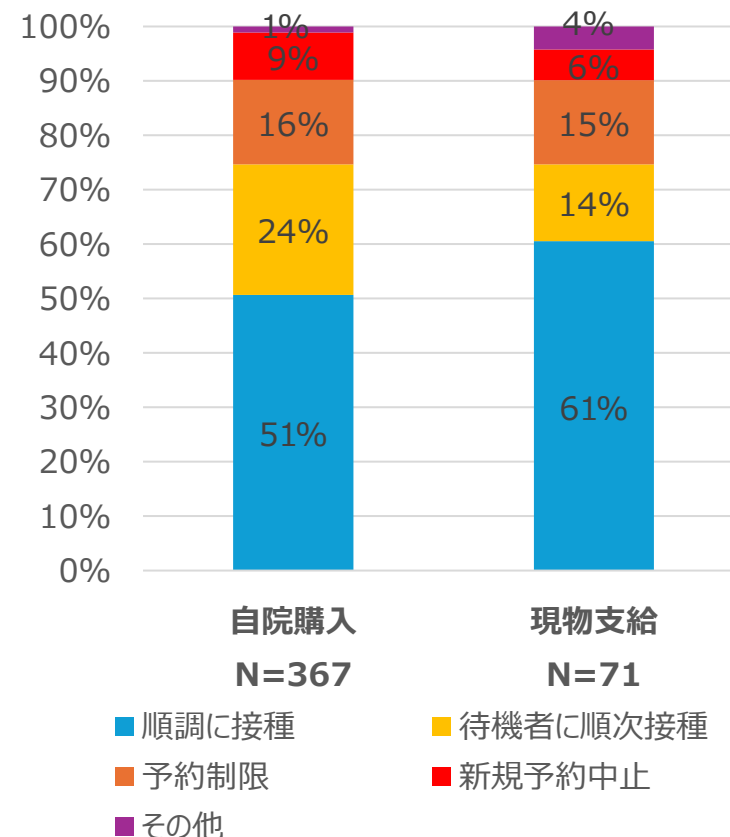
MRワクチン供給状況
(供給方式別) N=438



MR 1 期接種状況
(供給方式別) N=438



MR 2 期接種状況
(供給方式別) N=438



- ・主な供給元が武田薬品だった医療機関のうち約7割に供給不足がある。
- ・主な供給元が田辺三菱 および第一三共の医療機関の4割以上で供給不足がみられる。

